



## 起て！全学連の旗のもとに

全学連委員長 有木 悠祐（早稲田大学）

全学連のすべての仲間を代表して、新入生のみなさんに歓迎のメッセージを送ります。

岸田政権による史上空前の大軍拡と憲法大改悪を阻止する闘いに、そしてロシアのウクライナ侵略を粉砕する闘いに、ともに起ちあがろうではありませんか！

私たち全学連の学生は、2020年初頭以降3年におよぶ新型コロナ蔓延のもとでも、「感染対策」を理由にしたさまざまな規制に抗して、大学キャンパスから反戦のうねりをつくりだしていました。

今春期、私たちは、岸田政権による日米共同の敵基地先制攻撃体制の構築、辺野古への米海兵隊新基地建設、そして憲法改悪を阻止するためにたたかいます。台湾を焦点とする米日一中の相互対抗的な軍事行動に反対する反戦の闘いをおすすめします。そしてまた、侵略者と不屈にたたかうウクライナ人民と連帯し、悪逆なくプーチンの戦争をうちくだく闘いのさらなる巨大な爆発をかぢるために、昨一年の闘いの地平にたっていつそう奮闘します。

私たち、日本共産党系などの既成反対運動の腐敗と沈黙をのりこえ、たたかう労働者のみなさんと連帯して、闘いの炎を全国のキャンパスで、街頭で、断固として燃えあがらせてゆく決意です。

「帝国主義」と「スターリン主義」に抗してたたかう労働者階級と連帯して革命的学生運動を推進せよ——この路線に確固として立脚したのが全学連の革命的反戦闘争こそは、米一中・露の冷戦的激突のもとで世界大戦の危機を高める21世紀現代の現実をつきやぶってゆく、その突破口をひらくものにはなりません。

このような闘いを新入生のみなさんとともにたたかうことを、私は、そして全学連のすべての仲間は、心待ちにしています。

起て！ わが全学連の真紅の旗のもとに！

全日本学生自治会総連合（全学連）  
連絡先 03-3207-0411  
URL <http://www.zengakuren.org>  
e-mail [master@zengakuren.org](mailto:master@zengakuren.org)

すべての学生のみなさん、とりわけ新入生のみなさん、私たちもすべてのみなさんは、この世紀の職場深淵でたたかう労働者と連帯して、全国のキャリアを創造したうえに訴えます。ブーチンのバスから全学連が創造している革命的反戦闘争、それは、ウクライナ人民を大量に虐殺に反対する反戦の闘いの息吹を、そしてこの闘いに、そして、岸田政権をつらぬく思想を、本「新人生歓迎特集」からぜひシアに力を貸して組みこもう。

そのための大軍拡に反対する闘いに起ちあがろう！ 職場深淵でたたかう労働者と連帯して、全国のキャリアを創造したうえに訴えます。ブーチンのバスから全学連が創造している革命的反戦闘争、それは、ウクライナ人民を大量に虐殺に反対する反戦の闘いの息吹を、そしてこの闘いに、そして、岸田政権をつらぬく思想を、本「新人生歓迎特集」からぜひシアに力を貸して組みこもう。

も感じとてほしいと思いません。それが、昨年二月二十四日に「ブーチン・ロシアが開始したウクライナ軍事侵略——それは、ウクライナ人民を大量に虐殺することで民族を根絶やしに、その土地を口をあげてたかっています。

とする、ナチス・ヒトラーの再来というべき發行にはなりません。この世紀の暴虐をうくるために全

未裔への怒りにほかなりません。

せん。こうした既成「左翼」の死滅状況をのりこえ、全学連の学生たちは、闘争を放棄した日本共産党翼下の反対運動をのりこえ、全力を擲げる者たちを抱えているからです。

ロシアのウクライナ侵略を前にして、日本の既成の「反戦・平和」運動は腐敗した姿であります。

日本共産党の志位指導部は、ウクライナ反戦の闘いを何ひとつ組織せず、「國

連での話し合いによる解

決」を弱々しくふやいて

いるにすぎません。それは、彼らが、党内に「ブーチン

よみうりの方が悪い

せん。こうした既成「左翼」の死滅状況をのりこえ、全学連は、侵略者と不屈にたたかう

かうウクライナの人民との

糸を引いてきたKGB

連は、侵略者と不屈にたたかう

かうウクライナの人民との